

2025
9

消費者の部屋通信

事例

夏休みに寄せられた
こどもたちからの質問特集



展示

やさしい・くだものについて 楽しく知ろう！
食生活や農林水産業に関する取組情報をお届けします！
本の森に出かけよう ～森のめぐみと白書の知識、山の仕事」～

農林水産省

8月の「消費者の部屋」の展示を紹介します

8月4日～8月8日 やさい・くだものについて 楽しく知ろう！

ご来場の皆様の野菜の摂取状況を測定できるコーナーを設置するとともに、野菜・果物の知識を深める展示を行い、併せて、こども霞が関見学デー開催期間中は、子供向けのセミナーも行いました。



推定野菜摂取量測定器



(入場者数:3,471人)

8月18日～8月22日 食生活や農林水産業に関する取組情報をお届けします！

食料・農業・農村に関する国民の理解を深め、食料の持続的な供給に寄与する「行動変容」につなげるよう農林水産省で推進している消費者施策に関し、取組の一部をパネル等で紹介しました。



(入場者数:743人)

8月25日～8月29日 本の森に出かけよう ～森のめぐみと白書の知識、山の仕事～

森林・林業・木材産業について興味を持っていただくため、漫画やイラストを中心としたパネルや関連図書の展示、冊子等の配布を行い、併せて令和6年度森林・林業白書の内容を紹介しました。



(入場者数:601人)

「消費者の部屋」では、過去の展示の様子や今後の展示予定などをホームページで公開しています。

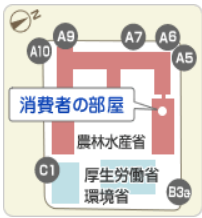


展示HP

今後の展示スケジュール

期間	展示名	展 示 内 容
9月16日 ～ 9月19日	「ガムの楽しさと噛むことの大切さを考える！」～チューインガムでリラックス！！ 噛むことの大切さを考えよう～	現代の食生活では、「噛む」機会が減ってきています。しかし、「噛むこと」にはたくさんの良い効果があります。ガムを通じて「噛むこと」の大切さを伝えすると共に、ポイ捨て防止などガムを噛むときのマナーの周知を行います。 チューインガムの週では、日本チューインガム協会会員各社のチューインガムを展示し、チューインガムの機能・効用・製造工程、ガムのポイ捨て防止とマナーをパネルで紹介します。
9月22日 ～ 9月26日	べんりとおいしいのその先へ 冷凍食品	10月は「冷凍食品月間」、10月18日は「冷凍食品の日」です！ 日本の冷凍食品はその誕生以来、1世紀にわたって進化を続けており、いまやあらゆる食シーンで欠かせないものとなりました。 今年も消費者の皆さんに向け、冷凍食品の歴史や優れた特性、家庭での保存・調理方法などについて、試食やパネル展示、DVD等を用いてお伝えします。益々進化する冷凍食品の品質やおいしさについて紹介します。
9月29日 ～ 10月3日	和牛といえば、鹿児島県産。～10月18、19日に東京食肉市場まつり2025が開催されます！～	鹿児島県は和牛の飼養頭数が全国で最も多く、日本で有数の畜産地帯です。また、令和4年に開催された全国和牛能力共進会では、9部門中6部門で首席を獲得しており、品質においても高い評価をいただいています。 さて、10月18、19日に開催される東京食肉市場まつり2025において「鹿児島黒牛」が推奨銘柄牛に選ばれました。 まつりに先駆けて、鹿児島黒牛をはじめとする鹿児島県産和牛や特産品、観光の魅力をポスター展示等で紹介いたします。
10月6日 ～ 10月10日	毎月3日から7日は「さかなの日」 もっとさかなを食べよう！	水産庁では、毎月3日から7日までを「さかなの日」に制定し、官民協働で水産物の消費拡大に向けた取組を行っています。 本展示では、「さかなの日」のコンセプトである「さかな×サステナ（魚を選択して食べることは持続可能な消費行動）」の紹介とともに、「さかなの日」の賛同メンバーである民間企業や漁業者の取組、全国規模の魚食普及イベントであるFish-1グランプリ（11月30日開催）、資源管理や環境配慮への取組を証明する水産エコラベルについて紹介します。 また、漁師が選んだ本当においしい自慢の魚、プライドフィッシュの加工品を用いた試食を実施します（予定）。
10月14日 ～ 10月17日	見て！ふれて！味わって！ 森からの恵み「特用林産物」について知ろう	10月15日は「きのこの日」です。きのこ類をはじめ、木炭、竹、漆等の特用林産物は食品、エネルギー、日用品など様々な形で私たちの生活を豊かにしている身近な森林の恵みです。展示では代表的な特用林産物であるきのこや木炭、竹製品、漆器等について、実物やパネルを用いて紹介します。
10月20日 ～ 10月24日	さつまいも・じゃがいもの週 ～おいもの魅力～	さつまいも・じゃがいもは、家庭やレストランで調理する青果用だけではなく、工場でポテトチップスやポテトサラダなどに加工する加工用、焼酎の原料となるアルコール用、でん粉の原料用など様々な用途に利用され、それぞれの用途に合った多くの品種が作られています。 本展示では、まだ市場に回っていないような新しい品種やいもでん粉から作られる製品などをご紹介します。
10月27日 ～ 10月31日	木材利用促進月間 ～木づかい運動でウッド・チェンジ！～	10月は「木材利用促進月間」です。国産の木材を使うことは、私たちの生活に潤いを生むだけでなく、「伐って、使って、植えて、育てる」というサイクルを通じて、健全な森林の維持や地球環境に貢献することにもつながります。 来場者に木を使うことの素晴らしさを知っていただき、国民運動として「木づかい運動」を盛り上げてもらうよう、本展示では、木の良さや木材利用の意義に関するパネル展示や、暮らしの中のウッド・チェンジにつながる木製品等を多数ご紹介する予定です。

展示内容等は変更することがございますので、最新情報は消費者の部屋展示ホームページをご確認ください。



消費者の部屋とは？

農林水産省北別館の1階にて、農林水産行政に関する展示を行っています。

「霞ヶ関」駅 A5出口すぐの北別館入口から入館していただくと便利です。

問合せ先: 03-3591-6529 (平日10:00～17:00)

8月の消費者相談状況を紹介します

物価・販売 に関する問合せが最多

- ・ 米の価格が下がらない
- ・ 備蓄米の販売方法

Topic 米の虫 について

数力月前に購入した未開封の米に虫がわいたことについての相談

- ・ 喫食、返品可否
- ・ 米の保存方法 など



詳細はこちら

▶ 相談者の内訳

項 目	件 数	比 率
一般消費者・消費者団体	109件	57%
高校生・大学その他の学生	24件	13%
事業者	18件	9%
農林水産業従事者	12件	6%
中学生以下(こども相談)	10件	5%
相談業務関係者	8件	4%
マスコミ関係者	1件	1%
その他	9件	5%

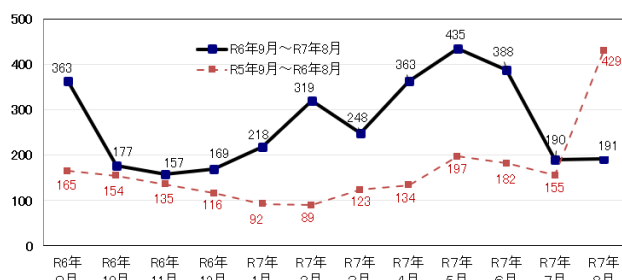
▶ 相談区分の内訳

項 目	件 数	比 率
物価、販売・サービス、輸出入・貿易等	53件	28%
法令・制度	24件	13%
食品表示	16件	8%
食品の安全・衛生	14件	7%
農林水産省が行う事業	14件	7%
品質・規格・基準、機能・効能、商品知識	13件	7%
統計	3件	2%
その他(こども相談含)	54件	28%

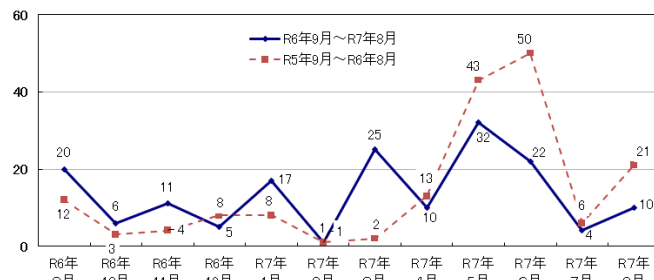
※ 件数は、関連する相談区分をまとめて集計

8月の消費者相談件数は 191件、こども相談件数は 10件 でした。

▶ 消費者相談件数(月別)



▶ こども相談件数(月別)



問合せ先

消費者相談: 03-3591-6529 (平日10:00~17:00)

こども相談: 03-5512-1115 (平日10:00~17:00)



8月に寄せられた消費者相談の事例を紹介します

— 今月号は、夏休みに寄せられた子どもたちからの質問をご紹介 —

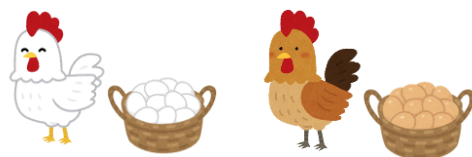
？ たまごの殻の色について、白いものと茶色のものがあるのはなぜですか。

たまごの殻の色はニワトリの品種の違いによるものです。

たまごの殻の色は、ニワトリの品種特有の遺伝形質で、殻の表面に沈着するプロトポルフィリンという色素の量の違いによるものです。

この量が多い品種のたまごの殻は暗褐色、少なくなるにしたがって明褐色、明白色となります。

殻の色が違って、栄養価はほとんど変わりません。



黄身の色の違いは？

たまごの黄身の色は、ニワトリが食べている飼料中に含まれる色素によって違います。

黄身の色と栄養価に関係はありません。

参考

- ・『地域食材大百科 第4巻 乳・肉・卵、昆虫、山菜・野草、きのこ』（社団法人 農山漁村文化協会、2010）
- ・『旬の食材 別巻 肉・卵図鑑』（株式会社講談社、2005）

？ 「さかなの日」があると聞きましたが、なぜ「さかなの日」を作ったのですか。

多くの人々に、もっと水産物を食べてもらえるようにするためです。

水産庁では、毎月3日から7日を「さかなの日」、特に11月3日から7日までを「いいさかなの日」に制定しました。

日本の水産物の消費量は、減少を続けています。

さかな(水産資源)は、とつたらなくなる鉱物資源と異なり、自然に卵を産んで増えるので、とり過ぎないように管理するとともに、さかなが育つ環境を保全すれば、持続的に利用することができる資源です。

こうした水産物を選んで食べることは、水産業、水産資源の持続的な利用につながります。

「さかなの日」には、取組に賛同いただいた企業等の方とともに、さまざまな水産物消費拡大に向けた取組を行っています。



詳しくはこちらをご覧ください

「さかなの日～あなたの日々の消費で、おいしい魚を次の世代へ～」:水産庁ホームページ



「さかなの日」公式ウェブサイト



SDGsの17の目標を示す色を表現しています

8月の学校訪問状況を紹介します

学校訪問とは？

小・中・高校の修学旅行や校外学習のグループ活動をされる生徒さんを対象に農林水産省への訪問を受け付けています。
展示見学・農林水産省の業務説明・省内見学を行います。



8月5日
福岡県立
嘉穂高等学校(5名)



8月20日
三重県高田学苑
高田高等学校(6名)



8月21日
兵庫県立
兵庫高等学校(6名)



8月21日
富山県立
高岡南高等学校(4名)



8月22日
東京都
三輪田学園中学校(17名)



8月25日
東京都立
桜修館中等教育学校(16名)

生徒さんから寄せられた感想(抜粋)

農林水産省は私の将来の夢にもつながる場所なので、見学できて本当に嬉しかったです。

普段の生活では見えにくい国の役割や、私たちの食卓を支える多くの努力について考える貴重な機会となりました。これからも、食に感謝しながら、健康に良い食事を心がけていきたいです。

気候変動や食料不足、環境汚染といった課題の解決に向けて、AIなどの先端技術を取り入れ、より効率的かつ持続可能な方法を模索する取組が進められていることを知り、未来に対して希望を感じました。

今回の見学を通して、私たちの暮らしを支えている仕事の大切さを実感しました。

農林水産省の施設内を見学し、普段は見られない場所を見ることができ、良い経験になりました。

農林水産省の食堂で食べた昼食がとてもおいしかったです。

地方における「消費者の部屋」を紹介します =北陸農政局=

「消費者の部屋」では、毎月展示テーマを替えて消費者の皆様にご覧いただきたい「農林水産業」に関する情報を発信しています。

その月の展示を担当する部署ごとに、見応えたっぷりの内容となるようストーリー性を意識したパネルや関係資料等の配置など、工夫を凝らした展示を行うほか、展示内容を紹介するショート動画も公開しています。

◆◆ 令和7年8月の展示の様子 ◆◆



移動消費者の部屋

「移動消費者の部屋」では、公共機関や商業施設、各地イベント等に出向いてパネル展示や消費者相談窓口を開設しています。

今後も北陸管内各地へ出向いていきます！



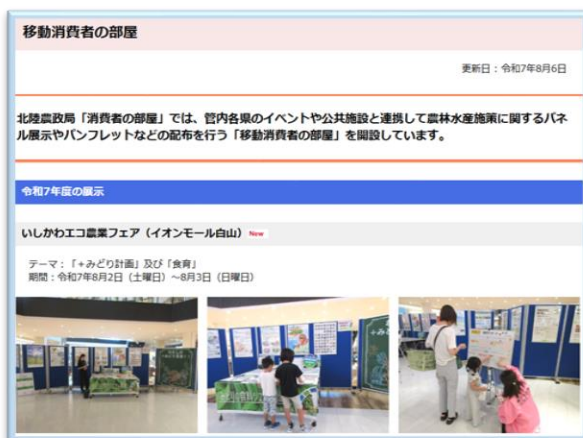
金沢市役所にて開設
「北陸食べて応援」「災害時に役立つ
和ごはんレシピ」等を展示



「にいがたオーガニックフェスタ阿賀野会場」に出展

「消費者の部屋」HP

「消費者の部屋」の展示風景や今までに開設した「移動消費者の部屋」の様子を掲載しています。また、これまでの「消費者の部屋」の展示をご覧いただける「展示デジタル版」、展示担当者自らが展示内容を紹介するショート動画も掲載しています。



「消費者の部屋」
のご案内はこちら



「移動消費者の部屋」
のご案内はこちら



「展示デジタル版」
「展示内容紹介動画」
のご案内はこちら

JR金沢駅からバスで約10分の「香林坊」で下車、
徒歩約5分の金沢広坂合同庁舎1階、玄関を入った左側に開設しています。
近隣には、金沢城や兼六園をはじめ、前田利家と妻のお松の方をまつる尾山神社や21世紀美術館など観光地があります。

問合せ先

〒920-8566 石川県金沢市広坂2-2-60
北陸農政局消費・安全消費生活課 Tel:076-232-4227（直通）

9月の地方における「消費者の部屋」の展示予定をお知らせします

各地方農政局等	展示期間	展示テーマ
北海道農政事務所 (北海道札幌市)	9月1日(月)～10月31日(金)	統計の日になんだパネル展示
東北農政局 (宮城県仙台市)	9月1日(月)～9月30日(火)	ニッポンフードシフト及び家庭備蓄
関東農政局 (埼玉県さいたま市)	8月25日(月)～9月19日(金)	野菜を食べよう！8月31日はやさいの日
	9月1日(月)～10月31日(金)	食品の家庭備蓄のすすめ
	9月19日(金)～10月14日(火)	毎年10月は食品ロス削減月間です ～食品ロス削減のため私達ができることを 取り組んでみよう！～
北陸農政局 (石川県金沢市)	9月1日(月)～9月30日(火)	遊んで！知って！北陸の畜産の魅力
東海農政局 (愛知県名古屋市)	9月10日(水)～9月25日(木)	9月は「防災月間」です
近畿農政局 (京都府京都市)	9月1日(月)～9月30日(火)	棚田に來いひん？
中国四国農政局 (岡山県岡山市)	8月25日(月)～9月5日(金)	ベジフルミュージアム 野菜と果物の魅力発信！
	9月8日(月)～9月19日(金)	「みどりの食料システム戦略」の推進に貢献する 西日本農業研究センターの取り組み
	9月22日(月)～10月3日(金)	食と農をつなぐ新たな国民運動『食から日 本を考える。ニッポンフードシフト』
九州農政局 (熊本県熊本市)	9月1日(月)～9月12日(金)	災害時の防災対策 (備蓄用食品、防災グッズの備え)
	9月16日(火)～9月26日(金)	木材利用促進月間 ～10月8日は「十と八」で「木」の日～
	9月29日(月)～10月10日(金)	10月は食品ロス削減月間
沖縄総合事務局 (沖縄県那覇市)	9月22日(月)～9月26日(金)	環境に優しい農業の普及に向けて

展示テーマは変更することがございますので
最新情報は各地方農政局等ホームページをご確認ください。

編集・発行(9月18日)
農林水産省 消費・安全局 消費者行政・食育課「消費者の部屋」